

Maison Kumamuta



2023年 発行 10月号
広報 メゾン・クマムタ VOL.185

社会福祉法人 恵春会

基本理念

人間尊重の精神と人間平等の思想の実現
方針



1. 個人の自由と権利の尊重
2. 自立への援助
3. 施設は地域社会福祉の核となれ
4. 職員は専門職としての誇りと研鑽を
5. 在り続けるために不断の努力を

10月生まれの ご利用者の方



河地様 松山様



障害者支援施設 くまむた荘
〒861-4215
熊本県熊本市南区城南町沈目1502
TEL (0964) 28-4680 FAX (0964) 28-5403
くまむた荘デイサービスセンター春秋館
TEL・FAX (0964) 28-2760

相談支援センター絆
〒861-4202
熊本市南区城南町宮地1050
TEL (0964) 28-7799 FAX (0964) 28-0040

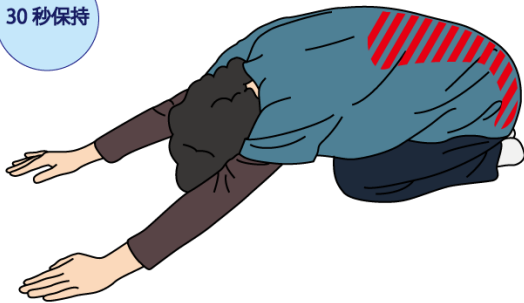
伊藤理学療法士による

「ディープリフレクション」

皆さん、腰が痛くなった経験はありませんか。腰痛の原因となる筋肉は腰や骨盤周りに多く存在します。これらの筋肉を伸ばすことが腰痛予防につながります。今回は腰痛解消に効果的な体操を紹介します。

ディープリフレクション

30秒保持



- ・両膝を揃えて、足は重ねない
- ・下を向いて両腕を伸ばします



回転寿司に行き
寿司を沢山食べました♪
お腹いっぱい!!!洋服を購入
され、ニコニコ笑顔で帰って
来られました★(川本様)

★イオンモール熊本コース★

あなたの夢叶えます
企画続報!!今回も笑顔盛たくさん☆



フードコートにて、うどん
を食べました!!!久しぶりの
外出楽しかった☆(岩崎様)

永年勤続表彰



令和5年度の全国身体障害者施設協議会研究大会にて永年勤続表彰が行われましたのでご報告いたします。

- 【30年】原田生活支援員
- 【15年】坂井生活支援員・宮本生活支援員・内田生活支援員・須藤生活支援員・赤星生活支援員・木村管理栄養士・金田調理師

☆新利用者紹介☆

楠原 様



9月に入所しました楠原です。
特技は書道8段を持っています。
趣味はスポーツ観戦です。特に野球
が好きでユニフォームをよく着て
います。すれ違った時は気軽に声を
かけて下さい!

おくやみ

藤本 様が令和5年9月6日にお亡くなりになりました。
職員、利用者一同謹んで哀悼の意を表します。

10月★誕生利用者の紹介



大久保 様★14日



榎山 様★3日



内田 様★26日



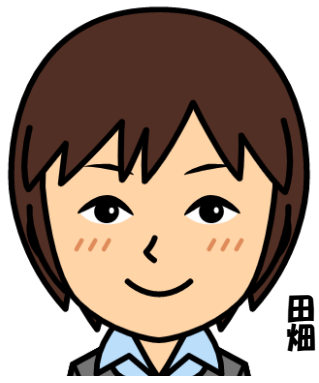
吉田 様★11日



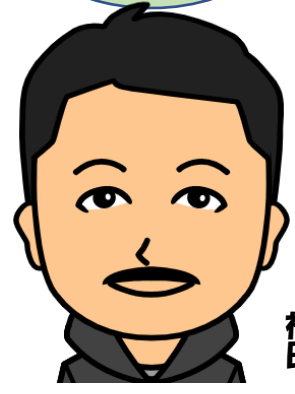
デイサービスセンター 春秋館

9月29日 【中秋の名月】ということで、お月見の制作を行いました。
真ん丸お月様の中には、可愛らしいウサギを利用者の内田様に作って頂きました。
もみじは、他の利用者の方と一緒に貼り付けし、そしてススキは、本物を使用しています。
朝夕は秋を感じる季節となってきましたが、昼間は、まだまだ暑い日があるようです。気温差で体調を崩しやすい季節でもあります。
たまには、ゆっくりと夜空を見上げてみるのもいいかもしれませんね。

以前、5月の広報誌でもお知らせさせていただいていましたが、コロナが第5類に引き下げられたことに伴いましてくまむた荘の方のモニタリングについても、9月から訪問前に検査し、陰性であれば居室等の出入りが可能となりました。
近くで、皆さまとお話ができるのを楽しみにしています。
よろしく願いたします。
田畑、福田、松尾



田畑



福田



松尾

相談支援センター 絆

アンガーマネジメント研修



9月15日(金) くまむた荘全職員を対象にアンガーマネジメントの研修が行われました。今回はアンガーマネジメント協会の宮本隆文様を講師として迎え、研修を行っていただきました。

アンガーマネジメントとは、怒りと上手に付き合う為の心理トレーニングのことをいいます。怒りを悪と捉えるのではなく、怒りが発生する原因となった事柄を整理し、状況を客観的に判断することで、怒る必要がある事柄には、適切に怒れるようになることが大切だと学びました。怒りの感情でカッとなった時、理性が働くまで「6秒間」時間を置くことも効果的とのことでした。改めて「怒り」という感情と上手く付き合っていないかなければいけないと感じました。

九州身体障害児者施設研究大会

9月28日29日九州身体障害児者施設研究大会(佐賀県)に、大鶴看護師・伊藤理学療法士・石村生活支援員の3名にて参加してきました。「コロナ禍を経て明確になった、変えなければいけない事、変えてはいけない事」をテーマに、九州管内の各施設職員と意見を交わしました。また【ACP】についても勉強してきました。【ACP】とは本人を主体に将来の医療やケアの話し合いを行い本人による意思決定を支援する事です。ACPの取り組み状況についても、各施設との情報交換する事が出来ました。



下益城城南中学校ナイストライ



車椅子体験

～リフト体験の様子～

9月5日(9月7日の3日間、下益城城南中学校の生徒さん2名が職場体験(ナイストライ)に来荘されました。

様々な分野の職場で、3日間仕事の体験を行い、やりたい仕事を見つかったり、新たにやりたい事を発見する目的で行われています。

くまむた荘ではご利用者の食事介助や車椅子体験・リフトを使用した移動体験等を実施しました。中学生からは、「母親が介護の仕事をしているのを見て、介護の仕事を経験してみたかった」「体験して楽しかった♪」という声が聞かれました。

これをきっかけに将来福祉の仕事に就いてもらえたら嬉しいですよ♪

地域活動 老人福祉センター 音楽サロン

9月20日城南町の老人福祉センターにて、サロンが開催され、くまむた荘より、松岡音楽療法士が講師として参加しました。

私たちが無意識に行っている呼吸は胸式呼吸と呼ばれる呼吸ですが、意識的に腹式呼吸という呼吸を行う事で様々なメリットがあります。例えばリラックス効果やストレス軽減効果などです。そんな腹式呼吸を音楽を通して体験して頂くとう今回のサロンでは1曲目に北島三郎さんの曲『函館の女』に合わせてロングトーンを行いました。他にも『四季の歌』や『九州炭坑節』『故郷の空』で歌唱や手遊びを行いました。みなさん「楽しかった」「また次回を楽しみにしている」等感想を頂きました。



地域の高齢者の皆様と松岡音楽療法士